

令和元年度 学長戦略経費（公募型プロジェクト）研究成果概要報告書

経費の種類	■共同研究推進
プロジェクトの名称	幼児教育無償化への週案・個別支援シート等を活用した組織的対応について
報告者氏名・所属・職名	北海道教育大学附属函館幼稚園 教諭 伊藤公美子
プロジェクト担当者氏名・所属・職名	北海道教育大学附属函館幼稚園園長 教職大学院教授 橋本 忠和 北海道教育大学附属函館幼稚園 副園長 藤谷 毅 北海道教育大学附属函館幼稚園 教諭 小林恵理子 北海道教育大学附属函館幼稚園教諭（期限付） 滝谷 舞 北海道教育大学附属函館幼稚園 非常勤（あずかり保育）小椋 美和子

研究内容及び成果の概要

研究内容

① 本研究の内容

本研究においては、幼児教育無償化へのスムーズな準備・実施を図るための幼児教育無償化のスクール・マネジメントとして、従来から実施してきた、幼児教育における保護者・関連機関（異校種・行政機関等）と連携した障害児や支援を要する幼児への発達支援のための個別支援シートや「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を日々の保育の中で具現化するため作成・活用してきた週案及び子ども変容シート等と、そのシート情報を、管理職・クラス担当教員・あずかり保育担当教員・養護教諭等が共有し、個に応じた保育を具現化するために月曜日の午後に行ってきた「保育ミーティング」の個々の幼児の情報収集・共有・活用する、個々の幼児の見取りと支援を軸とした多重連携型システムを応用し、無償化に関わる保護者・関係機関と多重連携できる組織（システム）を構築し、実践的運用と保護者へのアンケート及び連絡者会議等での意見等をもとに、組織的対応の効果を検証し、チーム学校の先行事例研究として発信するとともに、多重連携の核となる保育者の教員機能強化を図っていくことも本研究のねらいとしている。（図1）

② 研究成果

A 新制度外幼稚園において幼児教育無償化への準備と実施がスムーズな展開を目的とした、幼稚園（保育者等）と保護者・関係諸機関が幼児情報抽出・共有シートを活用することで多重連携する組織システムを構築し、6月の研究主題「未来につなごう 質の高い幼児教育～今こそ、幼児期にふさわしい生活を保障する国公立幼稚園・こども園～」をテーマとした全国国公立幼稚園・こども園園長会平成31年度全国大会（熊本大会）その取り組みを提案、報告した。

B 新制度外幼稚園における幼児教育無償化で軸とする保育者・保護者・関連諸機関と多重連携させた、週案・個人支援シート及び保育ミーティングを軸とする組織的対応の事例開発と検証（保護者アンケート等）を行い実際にそのチーム学校として先行事例としての有用性を検証し、その成果と課題を集約し「幼稚園教師のエンパワーメントを引き出し高める組織開発について～幼児教育無償化への対応を視野に一」という論文を作成し（橋本が担主担当）、函館教育学会に紀要集に投稿する（令和2度発行）

C 参加園児増加が想定される「あずかり保育」への組織的支援体制と週案や個別支援シート等を活用した担当保育者間の参加園児に関する円滑な情報共有・活用システム構築・運用として、支援シート（すくすく）の取り組み内容を説明する園便りを発行するとともに、2月下旬、学校評議員にその取り組みを報告し、外部評価を得て、その取り組みの改善に生かした。

D 園内外と園児の情報を共有・活用するシステムを運用・体験することで、日々の保育に関わる教員、そして、あずかり保育に参画する学生の教員機能強化に繋がるように、大学の地域プロジェクトや演習等の中にあずかり保育の内容を学生が主体的に企画・実践・検証する取り組みを位置づけ、実践してもらった。

E 「新制度外幼稚園における幼児教育無償化への組織的対応の事例」を構築し、その成果を全道国公立幼稚園

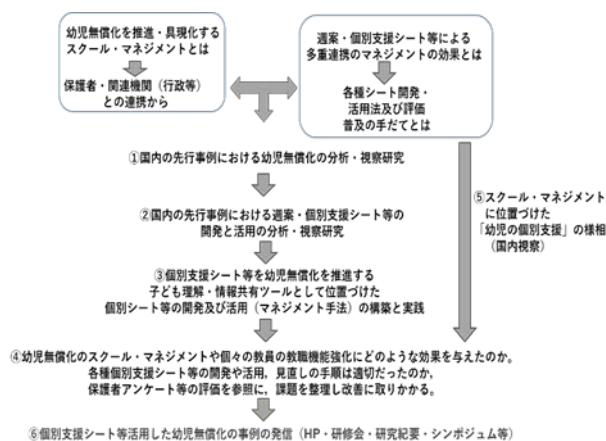


図1 本研究の展開（流れ）

<p>・こども園研究（渡島）大会の授業公開園として、その事例を全体会等で報告したり、ホームページや紀要の研究活動のページ内に掲載したり、他園での講師として講演・助言時に発信した。</p> <p>保育者の伊藤が奈良県の「奈良教育大学附属幼稚園」との「奈良女子大学附属幼稚園」に、小林が石川県の「金沢大学人間社会学域学校教育学附属幼稚園」、滝谷が徳島県の「鳴門教育大学附属幼稚園」に研究視察に行き、先進校の取り組みの様子を視察記録とまとめ、園内研修や令和元年度で報告する。</p>	
<p>成果の公表の状況</p>	
<p>【学術論文】 「幼稚園教師のエンパワーメントを引き出し高める組織開発についてー幼児教育無償化への対応を視野にー」令和二年度函館教育学会誌，2020年度発行予定</p>	
<p>教育現場で活用可能な分野・教材等</p>	
<p>・支援シート（すくすく）と、そのねらいや活用法を紹介した園だより（すくすく便り）</p>	
<p>配布又はダウンロード可能な資料</p>	<p>・「令和元年度北海道教育大学附属函館幼稚園教育研究紀要」，北海道教育大学附属函館幼稚園，2020年3月</p> <p>・国立大学法人，北海道教育大学附属函館幼稚園HP http://www.hokkyodai.ac.jp/fuzoku_hak_kind/</p>
<p>問合わせ先</p>	<p>代表者：北海道教育大学附属函館幼稚園 教諭，伊藤公美子 副園長 藤谷 毅</p> <p>電 話： 0138-46-2237</p> <p>FAX : 0138-47-8731</p> <p>mail : ito.kumiko@h.hokkyodai.ac.jp</p>